

枯れたマツを伐倒したとき、 倒れる途中で折れて、その先端部 が頭上に落下し直撃した

災害概要

- ▶原因：枯損木の落下 ▶発生月：8月 ▶FW研修：1年目 ▶年齢：37歳
- ▶受傷部位：首 ▶傷病名：骨折 ▶作業内容：間伐、伐木

発生状況

緩傾斜。ヒノキ50年生、チェーンソーで間伐を実施。

枯れたマツを伐倒しようとして、チェーンソーで根元を切断したとき、倒れる途中で折れ、枯れたマツの先端部が頭に落下してきて頸椎を骨折した。

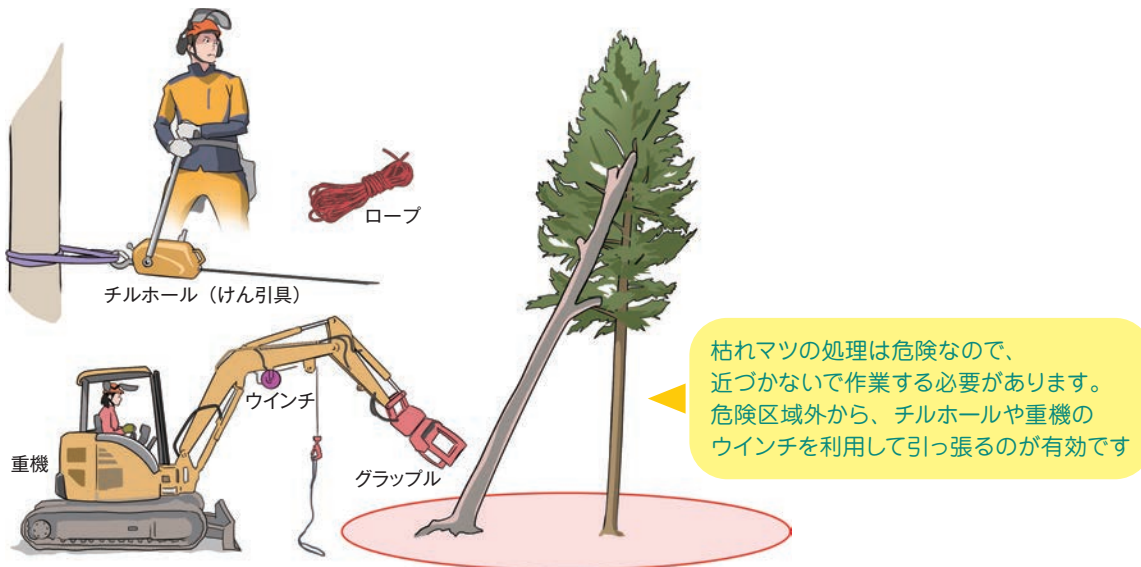


原因

枯木の伐倒による幹折れ。

再発防止対策

- 枯木の伐倒は危険作業と認識する。
- 枯木等の伐倒は、単独で作業せず複数人で安全確認をしながら作業する。特に支障がない場合は放置するよう指導。
- 枯れマツの危険区域を表示し標識等を立てて立ち入り禁止とする。



けん引具と林業機械を使った処理方法



伐倒前の樹木調査